

兵庫県のり漁場環境情報（淡路周辺海域 10 号）

2026年 1月28日発行
兵庫のり研究所

海域全般にギナルディアが確認され、これに加え播磨灘漁場ではリゾソレニア、東浦・南浦漁場ではキートセロスやキートセロスの群体等、海域全般に多種の珪藻類が確認されます。そのため、窒素は播磨灘に面した漁場で1 $\mu\text{g-at/L}$ 以下、東浦漁場で1～2 $\mu\text{g-at/L}$ 台、南浦漁場(南淡)で3～4 $\mu\text{g-at/L}$ 台となっています。

(珪藻)

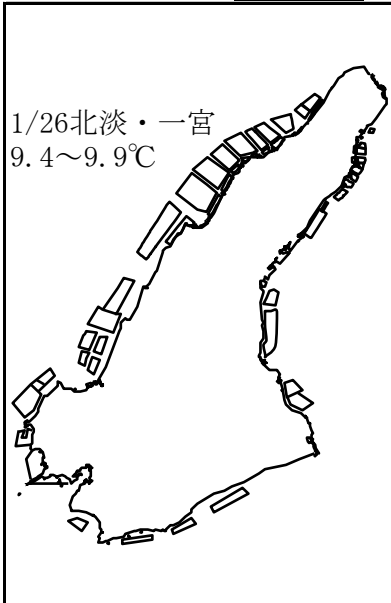
大型珪藻のユーカンピアは、播磨灘漁場や東浦漁場で確認されますが、10細胞/ml以下と大きな増加は見られず、ギナルディアが前回よりもやや多く確認された。

		前回値	今回値	平年値	昨年値
東浦地先	窒素	3.0	1.8	3.0	1.0
	リン	0.50	0.41	0.36	0.21
西浦地先	窒素	0.8	0.3	2.8	2.5
	リン	0.40	0.35	0.47	0.47
南浦地先	窒素	3.5	2.0	3.0	2.1
	リン	0.50	0.40	0.46	0.45

(1/16)

(1/27)

水温図



栄養塩（窒素）図

2026年 1月28日調査

